



令和4年度入職看護師を紹介します！

令和4年度も、和水町立病院に笑顔の素敵なしっかり者の看護師が2名加わりました。
フレッシュな看護師をむかえ、看護部も一層の努力をしてみたいです。
今後とも地域の皆さんに必要とされる病院を目指してまいりますので、よろしくお願いいたします。



西村 司南 看護師

Q1. 和水町の印象は？

幼少の頃より、ロマン館によく来ていました。学生時代にカヌー体験で訪れた事もあり、自然豊かで癒される所だなという印象です。

Q2. 当院の第一印象は？

看護助手として初めて身近で看護師の仕事を学ばせてもらった縁がある場所です。その後、実習や仕事で数カ所の病院へ行きましたが、一番病院全体の雰囲気が良いと思います。

Q3. 看護師になろうと思ったきっかけは？

小児喘息があり、幼少時より病院が身近でした。医療事務として働きながら看護師の背中や看護学生が頑張っている姿を見るうちに、自分も挑戦しようと思わせてくれました。

Q4. 休日の過ごし方を教えてください。

ゆっくりしたい日は、お酒を飲んだり漫画を読んだり映画を見たりして過ごします。コロナ前は良く旅行やイベントに行っていました。

Q5. 今後の目標を教えてください。

地域性の高い和水町立病院での仕事は、今までに経験のない看護に出くわす場面が多くあります。職員の皆さん、患者様に学ばせて頂きながら、徐々に経験値を上げて成長していきたいです。

Q6. 最後に皆さんにひとことお願いします。

和水町立病院の一人として、和水町の皆さんと関わって行けたらと思いますので、宜しくお願い致します。



原田 央恵 看護師

Q1. 和水町の印象は？

自然豊かで、空気がおいしくのんびりゆっくりできる場所だなと思いました。

Q2. 当院の第一印象は？

病院理念にあるように住民が安心して生活できるよう、地域に寄り添った病院だと思いました。

Q3. 看護師になろうと思ったきっかけは？

看護師になる前は、介護士として働いていました。働いている中で、患者さんのために知識、技術を身につけたいと思い看護師になりました。

Q4. 休日の過ごし方を教えてください。

子供達と川で遊んだり、キャッチボール・バスケットなどで体を動かして過ごしています。

Q5. 今後の目標を教えてください。

まだまだ、看護師になって3年目です。一つ一つ知識、技術を身に付けながら、患者さんに寄り添い、少しでも必要とされる存在になりたいです。

Q6. 最後に皆さんにひとことお願いします。

町民の皆さんに安全・安心医療が提供できるよう、頑張りますのでよろしくお願いいたします。

くまもと県北病院からのお知らせ

問 くまもと県北病院 総務課(直通) ☎0968・79・7323

第11回くまもと県北病院市民公開講座

会場・オンライン(ZOOM)同時開催(※オンラインのみの開催となる場合あり)。
参加費無料、申し込み不要です。

日時: 10月15日(土) 午前10時~11時(午前9時30分開場)

場所: くまもと県北病院 2階 たまきなホール

講師: くまもと県北病院 健康管理センター センター所長 佐藤 龍一郎先生

題目: 『健診で健康寿命をのばそう!』

その他 ZOOMでの参加方法 ミーティングID: 754 923 1084
パスコード: 735000 ※先着100人まで視聴可

ポン券の対象者は、昭和57年4月1日~昭和58年3月31日生まれの年度末年齢40歳の女性です。
※新型コロナウイルス感染症対策のため、マスクの着用と検温の実施をお願いします。
問 くまもと県北病院 健康管理センター
☎ 0968・73・6135
午後1時から午後5時まで
※和水町の無料クーポン券・受診券に関するお問い合わせは、保健子ども課保健予防係(☎0968・86・5730)までお願いいたします。

インボイス制度説明会・登録申請相談会の開催について
とき 10月27日(金)
午後2時~4時 定員14名
10月28日(土)
午前10時~正午 定員14名
ところ 玉名税務署 2階会議室
問 玉名税務署
☎ 0968・72・2125
※お電話の際は、音声ガイダンスに沿って「2」を選択してください。
留意事項 事前申し込みとなっておりますので、開催日の前日までにお電話で申込みください。
「難易度MAXリアル宝さがしゲーム!!」開催中
和水町観光協会では、謎を解き



観光協会
ホームページ
QRコード



ながら手がかりを見つけ町内に隠された宝箱を探し出すイベントを開催中です。
宝箱に隠されたキーワードを応募はがきに記入すると、豪華景品が当たる抽選会に応募ができます。謎が書かれたリーフレットは、和水町観光協会、和水町役場、菊水口マン館、三加和温泉緑彩館に設置しています。
この機会に、町内を楽しみながら周遊してください。新たな魅力が発見できるかも！
開催期間 8月1日(日)~令和5年1月31日(日)
問 和水町観光協会・和水町商工会
☎ 0968・86・2127

太陽光発電施設の届出が必要になります

10月1日から、「太陽光発電施設」の設置にあたり、景観法の届出が必要になります。
再生可能エネルギーの推進に伴い、立地が増えている太陽光発電施設に関し、良好な景観形成への誘導を図るため、「太陽光発電施設」を新たに設置する際、「届出が必要な区域」および「届出規模の基準」など、一定の要件に該当する場合、景観法に基づく届出が必要となります。
※10月31日以降に着工する「太陽光発電施設(土地に自立して設置するもの)」が対象となります。届出が必要な区域や届出規模の基準など、詳しくは次のQRコードを読み込み、内容をご確認ください。



問 熊本県土木部道路都市局 都市計画課景観管理班
☎ 096・333・2522

10月17日~23日は「薬と健康の週間」です

皆さんは、今使用している薬の効能効果、副作用について正しく理解していますか。多くの薬を服用しているために、副作用を起こしたり、きちんと薬が飲めなくなる状態のこ

とを「ポリファーマシー」といいます。その解決のための一つに、薬の管理をする「おくすり手帳」があります。「おくすり手帳」は医療機関・薬局ごとに分けて、一冊にまとめ、受診する際には必ず持参しましょう。かかりつけの医師や薬剤師に、普段の健康状態や病歴、処方されている薬の情報を把握してもらっていきましょう。

問 税務住民課 国保年金係
☎ 0968・86・5723

農業経営の継承を支援します

熊本県では、農業を継続して発展させていくため、くまもと農業経営継承支援センターを設立して、農業経営の継承を支援しています。

「後継ぎはいくらけど、どのように代替わりしていったらいいの?」「農業をやめるけど後継ぎがいない」といったことで悩んでいる人や、「これから経営を引き継いで農業を始めた」とまたは「経営規模を拡大したい」といった人に、継承に向けた様々な支援を無料で行っています。

詳しくは、「くまもと農業経営継承支援センター」ホームページをご覧ください。か、農林振興課農業政策係へお問い合わせください。

問 農林振興課 農業政策係
☎ 0968・34・3111